

広島市地域公共交通利便増進実施計画について（概要）

- 計画区域内に乗り入れる運行事業者※の路線バス及び電車において、交通系ICカード「PASPY」のサービスが、令和7年（2025年）3月までに終了（※ 広島電鉄、広島バス、広島交通、中国ジェイアールバス、芸陽バス、備北交通、エイチ・ディー西広島）
- PASPY終了後の次期乗車券システムとして、クラウド型キャッシュレス乗車券システム（MOBIRY DAYS）を導入することにより、利用者ニーズに応じた多様な運賃サービスを柔軟に提供

<計画区域（市内中心部220円均一運賃エリア）>



事業の内容

- (1) 路線バスと電車の同一運賃化等
路線バスの均一運賃エリアの拡大と運賃の改定
- (2) 路線バスと電車の相互利用が可能な乗車券
(広島シティパス) の改定
- (3) デジタルフリー乗車券の新設
- (4) 多様な運賃サービスの提供に向けた新たな乗車券システムの導入
 - ・ 現行のPASPYに代わるクラウド型キャッシュレス乗車券システムの導入により、利用者ニーズに応じた多様な運賃サービスの展開に取り組む。
 - ・ 広島シティパスをはじめとする定期券等の購入やチャージを、モバイル端末からいつでもどこでも可能とし、利用者の利便性を向上させる。

事業の実施予定期間

- 事業の内容 (1)及び(3)
令和4年11月1日から令和7年3月31日
- 事業の内容 (2)及び(4)
令和4年11月1日から令和8年3月31日